

データリンク (操作編)

Ħ	次	
	1.	機器表の入力
		キーの設定/Excelのセル位置指定
		Excelから読み込み
	2.	機器表の出力
		キーの設定/Excelのセル位置指定
		Excelに保存
	3.	衛生器具表の出力
		キーの設定/Excelのセル位置指定
		Excelに保存
	4.	ダンパー発注表の出力
		キーの設定/Excelのセル位置指定
		Excelに保存
	5.	弁リストの出力
		キーの設定/Excelのセル位置指定
		Excelに保存
	6.	分電盤表の貼り付け
		キーの設定/Excelのセル位置指定
		レブロに表を貼り付け

更新日:2018/10/31 Rebro2018対応

1.機器表の入力

Excelで作成した機器表などに記載された値を図面上に配置されたレブロの要素のプロパティに読み込みます。

A B	C	D	E			F		G	Н	I	J	K L	M	0 1	Р	QRST	UVW	XY
2																		
4	機器表]																
6 7	記号	名 称		機	器仕	様		相-電圧 (ø-V)	動力 KW)	起動 方式	台数	操作方式 手元 速;	く 遠方監 5 運転 載	親 非常 障電源	設 置 場 所	備	考	
8	PAC-1	ビル用ラルギ宮内機	刑士		せわわい トモン 4 方の	<u></u>		前相	0.000				-		10	<u>оот</u> *		
9	FAC-1		 冷房能力(k₩)	3.6))	0)		1418 200V	0.028		•				事務室	FXABC36D		
11			暖房能力(kW)	4														
12			ファン(kW)	0.0	053×1	(77)					ļ			_				
13			風量(m/min) 液管/ガス管(mn	n) de	.)12.5 (550)11.5 64/め127	(55)10												
15			質量(kg)	24	.5													
16																		
	•		•							-		•	• :		•	•		
							JL											
							•											
2							-								111			
		フロバティ 🗙	F. #F##\			×	_				1 70	REAL	<					
) - apt/1/			~			- 21	- 0	パッケ	-ジェア	באכב	ーザー	部材)			
	E 7	イムとルート (進つロア 1FI				^		- <u>1</u>	- ~ ~ ~	01	52.91	4						/
		*71 00	え							3	データリ	ンク更新	所日 :	2018/9	8/21 13:35	58		
		5Č 260	0 mm								データリ	ンク更新	所フ (D)根器	昂表 – 機器	表の入力 xls	×	
	□ 3	材情報									51人。 其注つ	ビルー ロア	•	IFI				
	1 8	結番号 PAC	>-1							ΞĮ	シャフト		(いえ				- 1
_	- 2	1.51187-55 1.5175 ラウ	ンドフローカセット	形ドル用マル	レチェアコン					5	高さ		1	2600 r	nm			_
Ŷ.	. <u>포</u>	番 36型	2	10 00010	() <u>L</u>) <u>J</u>				_ >		多材作	1報		240-1				
	相	器分類コード						<u>n</u>	\neg	1	成価値	·万 号		MU-				
<u>~</u>		観先の親の盤						ľ 🗖	Ľ	1	名称		ł	^こ ル用 [:]	マルチ室内	瞡		
	22 54	に行っていた。						۵	1	1	민 番	1.100	3	天井力	セット形 47	方向		
	13	[秋]]吃番号								1	機器分 会同能	類コー	F I	36				
		添字								í	で房能) (kW		1				
	B ¥	線					2				ファン(k	W)	1	0.053>	< 1			
	祥	[線·単線 複約	ĝ.				-			- !	虱量(r	n1/min)	. (急)12	5 (強)11.	5 (弱引)10		
	ac ac	25の倍率 100	%							2	仮官/フ 両長ル	J入宮() g)	nm)	Φ 6.4/ 04 5	φ 12.7			
*		№11回記ちを… 0/3 ペース	1, 1						_	Í	目	6/	1	¥.5				
		7屋 事	多室1(部屋に依う	存)				ŕ	Ĩ	1	電圧(\	0	:	2001				
÷	施	江区分 施口	区分未設定()	ノーンに依存))			5		1	助力(k	W)	1	0.028				
	 日 指 	い集計							~	1	衆作方 J ニカニ	法之		手元 つつす	*			
	2	ループ 機者	お 結具 / パッケ	ージェアコン							/- // /- //-	型番		EXAB				
	-*	ଖୋନର ବର				*	1											
+																		
																La ha da a		
	Ħ	Ξ		カスタノ	ムプロパティの追	tha 🖵		6800		Œ	Ξ					カスタムプロバ	「ティの這加	•
6.00]	0,000										

キーの設定

機器表の内容を読み込む図面「図面 – 機器表の入力(サンプル事務所).reb」を開きます。 この図面のパッケージエアコンに機器表の内容を読み込みます。機器には機器番号が設定されています。

- [ツール]タブー[データリンク]をクリ ックします。
- [データリンク]ダイアログが開きます。
 タイプの[新規]をクリックします。
- ③[タイプの追加]ダイアログが開きます。 タイプ名を入力して[OK]をクリックし ます。

🏝 👘	図形	配管	ダクト	電気機	見器器具	X IJ-	-ブ・インサート	建築	ツーノ	V	加工	表示
		画屑	性記入	1			🚰 部材情	報の保存	4	-	制気口り	スト
							🚵 部材情	報の読込		a)	冷媒サイ	ズリスト
部屋	ゾーン			拾い集計	データリン	ゥ	🖨 プロパテ	ィの保存				
	スペース				情	服入	出力					92

データリンク	新規]をクリック
タイプ 「新規タイプ レプロ側	● 新規 9/ブの追加
対象	タイプ 機器表の入力 0K キャンセル

- ◆ [Excelファイルの選択]ダイアログが開き ます。

 データを読み込むExcelファイル 「機器表 – 機器表の入力.xlsx」を選択し、
 [開く]をクリックします。
- 5 [レブロ側]の[キー]に、Excelファイル の内容とレブロの機器器具の情報を紐づ けするプロパティ項目を選択します。 [カテゴリ]:部材情報 [プロパティ項目]:機器番号

データリンク	
タイプ 機器表の入力	✓ 新規 編集 ❷
レブロ側 対象	Excel創 C¥機器表-機器表の入力xisx 違訳 @
絞り込み対象 ▼ キーワード ▼ 前方一致 ∨ □ 部材情報	Excelのセル位置指定
機器番号 枝番号 名称 掃除流し 型番	アクション 読み込み
メーカー名	Excelから読み込み
	□「Excelのセル位置指定」と同じファイルを使用する
	保存、表を貼り付け
	保存対象 🕑 💿 すべて 🔾 キーが一致する項目のみ
✓ 部材情報のみ表示 → 料本 994	ExcellC保存
	レブロに表を貼り付け
カテゴリ 部材情報 / フロパティ項目 採器番号 / / サブキー サブキーの設定 / 5	
設定の読み込み・保存 🔻	閉じる
Excelのデータと図面	上の機器を紐づけするプロパティ

Excelのデータる	と図面上の	機器を紐づけするプロパティ
項目を指定		
□ 部材情報		
機器番号	PAC-1	
枝番号		
名称	ラウンドフロ	コーカセット形 ビル用マルチエアコン
型番	36型	
機器分類コード		
-		

 6 Excelから値を読み込む対象要素を 絞り込みます。
 [対象]の入力欄に「PAC」と入力し ます。

> [絞り込み対象]や[キーワード]で 条件を絞ることもできます。

7 [絞り込み]をクリックします。

部材検索が実行され、検索キーワード と一致した部材が検索結果に表示され ます。リストに表示された部材がデー タリンクの対象となります。

		* *0.75	編集
<u>നസി</u>		Excelf则	
州家 PAC	<u>6</u> 級0	C-¥機器表-機器表の入力 xlsx	選択 🕜
絞り込み対象 ▼	キーワード 🔻 前方-	致 ~ Excelのセル位置指定	
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	PAC-1		
枝番号		- アクション	
和田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	ファノントフロールゼット) 36型	^{ジ ビル…} 読み込み	
機器分類コード		Excelから読み込み	
		✓「Excelのセル位置指定」と同じファイルを使	用する
		保存 = + 8 + 10 / + / + / +	
		検索結果 〇キーが一致	する項目のみ
フーボホオはおいています。	.	Excellに保存	
台数 15台 🥄	· 1.	15 >	
		レブロに表を貼り付け	
≠- 🕜			
キー 🥝 — 部	材情報	4	

Excelのセル位置指定

読み込む範囲の設定

 [Excel側]の[Excelのセル位置指定]をクリック します。
 [Excelのセル位置指定]ダイアログが開き、選択

したExcelファイルの内容が表示されます。

Excelf則	
C:¥機器表-機器表の入力 xlsx	選択 🕜
Excelのセル位置指定	6 1

2[Excelのセル位置指定]ダイアログで1つ目の要素のデータに該当する範囲を選択し、[基準範囲の確定] をクリックします。基準となる範囲(濃いピンク色の枠)が確定します。

し方向 📄 縦	□□ 横 確定 ↓ 2	プロパティ項目 値のセルを指定	: オ テゴリ () プロパティ	部材情 (項目 機器番	涵 污		~	•	E	3	セル格			E	× ii	郓余
BC	D	E	F	G	н	1	J	KL	. M 1	N O	P	0	RS	TUT	v w x	Y Z
機器表]									_		_/		ド	ラッ	グで
記号	名称		** ** /+ **	相-音日	6 .7	22.64	4.80	操作方法	1.8 2 2			- /			+	
	- 11		1成 182 11. 1末	(φ=V)	(KW)	芳武	= × .	羊充進	法建制的	推建的	ĥ	1	傭		考	41
	i n			(¢-V)	TRW)	芳武	-	¥ ta e	法建制的	10 2 3		/	備		考	
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式 2010年1月11日	☆ 48 14 1末 天井力セット形 4方向	【 <i>φ</i> -V】 単相 2001/	0:028	<u> </u>	8	¥≂æ O			1F		備)))) ())) ())) ())) ())) ())) ())) ()		考	
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式 冷房能力(kW) 確認時また(kW)		(φ-V) 単相 200V	0.028	芳武	8	¥ ≂ ≇ 0			1FI ●務	. (室 F	備)〇工業 XABC360)	考	
PACeti	ビル用マルチ室内機	型式 冷房能力(kW) 暖房能力(kW) ファン(kW)		(¢-V) 単相 200V	0.028	芳武	8	¥ ж.е. О			1FI 事務	. (室 F	備)OI拿 XABC36D	>	考	
PAG-1	ビル用マルチ室内楼	型式 冷房能力(kW) 岐房能力(kW) ファン(kW) 風貴(rff/min)		(φ-V) 単相 200V	0.028	芳武	8	+ . .			1FI 事務	- (C 室 F	備 OOI象 XABC36D	>	考	
	ビル用マルチ室内楼	型式 冷房能力(kW) 時間能力(kW) ファン(kW) 風量(mf/min) 波管/ガス管(mm)	tr tr tr tr	で(p-V) 単相 200V	0.028	芳武	8	+ , 2			1FI 事務	- C 室 F	備 OOI業 XABC36D)	*	
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式 冷房能力(kW) 緑房能か(kW) フナン(kW) 黒量(m/min) 液管/ガス管(mm) 質量(kg)	tr fr fr fr	(φ-V) 単相 200V	0.028	73 	8	+ x e			1FI 事務	- C 室 F	備 DO工業 XABC36E)	*	
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式 冷房能力(kW) 場房能力(kW) ファン(kW) 黒量(m//min) 没管/ガス管(mm) 質量(kg)	tot 42 LL 1年 天井力セット形 4方向 3.6 4 0.055 年4 (後)12.5 (強)1.5 (戦)10 から4.4 (夕)12.7 24.5	((p - V) 単相 200V	0.028	72	8	0			1FI 事務	- C - F	∰)OI‡ XABC36E	>	*	

③薄いピンク色の枠上のハンドルをドラッグし、データが繰り返す範囲(薄いピンク色の枠)を指定します。 ここで決められた範囲内のデータが、レブロの要素に読み込む対象となります。



セルにプロパティ項目を割り当て

既存の項目を割り当て

基準となる範囲内のセルに対し、図面上の機器のプロパティ項目を割り当てます。

- 1 プロパティに記入するセル(C9)を指 定し、[プロパティ項目]は「値のセル を指定」を選択します。
- 2 [カテゴリ]、[プロパティ項目]でレブロの要素と関連付けるプロパティの項目を指定します。
 [カテゴリ]:部材情報
 [プロパティ項目]:機器番号

3[セル枠の確定]をクリックします。

赤色枠内の選択したセルが青色枠で囲われ、相対位置が同じピンク色枠内のセルが水色枠で囲われます。



4 その他のセルも同様に指定します。

[機器表	l						
	記号	名 称		機		仕	様	
Ι								
	PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式	天手	キカセット	·形 4方向	1	
	4-1	4-2				4-3		

番号	カテゴリ	プロパティ項目
4-1	部材情報	機器番号
4-2	部材情報	名称
4-3	部材情報	型番

項目を新規に追加して割り当て

図面上に配置した機器のプロパティ項目にない項目を追加し、割り当てます。

- 1 プロパティに記入するセル(C10)を指 定し、[プロパティ項目]は「値のセルを 指定」を選択します。
- 2[カテゴリ]、[プロパティ項目]でレブロの要素と関連付けるプロパティの項目を指定します。
 [カテゴリ]:部材情報
 [プロパティ項目]は[項目の追加]をクリックします。



3 [項目の追加]ダイアログが表示されます。 [プロパティ項目]に「冷房能力(kW)」 と記入します。



[OK]をクリックします。

4 [プロパティ項目]が追加されます。

番号	カテゴリ	プロパティ項目					
4-1	部材情報	冷房能力(kW)					
4-2	部材情報	暖房能力(kW)					
4-3	部材情報	ファン(kW)					
4-4	部材情報	風量(㎡/min)					
	部材情報	液管/ガス管					
4-5	אדרו ניוייום	(mm)					
4-6	部材情報	質量(kg)					
4-7	部材情報	相					
4-8	部材情報	電圧(V)					
4-9	部材情報	動力(kW)					
4-10	部材情報	メーカー名					
4-11	部材情報	メーカー型番					

その他のセルも同様に指定します。



-	機	器	仕	様	
型式	天 ‡	‡カセット	・形 4方向]	
冷房能力(kW)	3.6			4-1	
暖房能力(kW)	4			4-2	
ファン(kW)	0.05	i3 × 1		4-3	
風量(m³/min)	(急)	12.5(引	魚)11.5 (夏	谒)10 4-4	
液管/ガス管(mm)	φ6	.4/ ¢ 12.	.7	4-5	
質量(kg)	24.5	i		4-6	

相−電圧 (φ-V)	動力 (KW)	起動 方式	台数	操作 手元	方式 遠方	遠方! 運転	監視 故障	非常 電源	設 置 場 所		備	考
4-7												
単相	0.028		8	0					1FL	0	ン工業	4-10
200V	4-9								事務室	FX	ABC36D	4-11
4-8	I			ſ		Î				I		

値変換

Excel上の値を変換して機器のプロパティ項目を割り当てます。

セル(K9~L9)を指定し、[プロパティ項目]は、[値のセルを指定(値変換)]を選択します。

2[プロパティ項目]で、[項目の追加]をク リックし、「操作方法」を追加します。

3[セル枠の確定]をクリックします。

-ブロパティ項目 値のセルを挑	1 1	カテゴリ ⑦ プロパティ項目	部材情報 操作方法	2	-	- セ	3	
Н	Ι	J	K	L	Μ	Ν	0	

カ カ ĸw)	起動 方式	台数	ξ	操作 手元	方式 遠方	遠方 運転	監視 故障	非常 電源	
								њ÷	
028		8		0	•		UV2:		
						V			

4 [値変換設定]ダイアログが開きます。

[編集]をクリックします。[編集]ダイアログの[レブロ]項目に変換する文字を入力します。 [OK]をクリックして設定します。



5 [追加]をクリックし、その他の変換方法を設定し ます。

設定ができたら、[OK]をクリックします	す 。	К	L	操作方法
		0	(空白)	手元
	Excel L 001	(空白)	(空白)	(空白)
「追加]構の「▼]を選択し、「Excelから取得」を		(空白)	0	遠隔
クリックすると、Excel上のセルのデータを取得		0	0	手元·遠隔
して[値変換設定]のリストに追加できます。				
ietn 🚽				└ 機器に割り当てる
		追加	- ● 編集	プロパティ項目の
Excelから取得		5	OK	
, i i i i i i i i i i i i i i i i i i i				

6 セル枠をすべて設定後、[OK]をクリックします。



 \times

Excel レブロ

Excelから読み込み

 [「Excelのセル位置指定」と同じファ イルを使用する]にチェックを入れ、 [Excelから読み込み]をクリックしま す。

Memo

[「Excelのセル位置指定」と同じファ イルを使用する]にチェックを入れる と、[Excelのセル位置指定]で指定さ れたファイルが[Excelから読み込み] で参照されます。

チェックを外すと、[Excelから読み 込み]で参照するファイルを指定し ます。

ブロ側		Excel([®])
PAC	絞り込み	C¥機器表-機器表の入力×lsx 選択 🥥
絞り込み対象 ▼ キ	-ワ-ド ▼ 前方一致 ~	Excelのセル位置指定
	A	
1版研由方 林舟号	PAU-1	アクション
-121首ち 	ビル田マルチ家内継	Anna 13 a
型番	天井カセット形は方向	読み込み
機器分類コード	Songering third	
冷房能力(kW)	3.6	Excelから読み込み 🧟
暖房能力(kW)	4	
ファン(kW)	0.053×1	▶ I Excelのセル位置指定」と同じファイルを使用する
風量(m²/min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱	
液管/ガス管(mm)	φ 6.4/φ 12.7	1未任、衣を貼り1107
質量(kg)	24.5	保存対象 🕑 💿 すべて 🔘 キーが一致する項目のみ
相	単相	
雷(V)	2007/	ExcellC保存
一部材情報のみ表示 計数 15台	< 1 / 15 >	
F- 🔞		レブロに表を貼り付け
カテゴリ 部材	"情報 🗸 🔤 🌌	
プロパティ項目 機器	番号 🗸 👗	

2 プロパティ項目が設定された要素の数が 表示されます。

[OK]をクリックします。



3 指定した機器にプロパティ項目が設定されます。

記号	名 称	4	幾 器 仕 様	相-電圧 (φ-V)	動力 (KW)	起動 方式	台数	操作方5 手元遠2	亡遠方監祥 方運転故	判 非常 顧	設置場所	備	考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 4方向	単相	0.028		8	0			1FL	O D工業	
		冷房能力(kW)	3.6	200V							事務室	FXABC36D	
		暖房能力(kW)	4										
		ファン(kW)	0.053 × 1										
_		風量(m [*] /min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10										[
		液管/ガス管(mm)	φ 6.4/φ 12.7										
		質量(kg)	24.5										



(• パッケージェアコン()	ユーザー部材〉	\sim	
E	部材情報		~	
1	機器番号	PAC-1		님
	枝番号			12
	名称	ビル用マルチ室内機		모
	型番	天井カセット形 4方向		×
	機器分類コード			-0
	冷房能力(kW)	3.6		-++
	暖房能力(kW)	4		斄
	ファン(kW)	0.053×1		
	風量(m²/min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10		
	液管/ガス管(mm)	φ 6.4/ φ 12.7		E
	質量(kg)	24.5		
	相	単相		m
	電圧(V)	200V		Ę
	動力(kW)	0.028		4
	操作方法	手元		H٣
	メーカー名	00 工業		
	メーカー型番	FXABC36D		

2.機器表の出力

図面上の機器のプロパティ情報を、機器表のフォーマットが入ったExcelファイルまたはCSVファイルに出力 します。



 \hat{U}

B C	D	E	F	G	Н	Ι	J	K	L M	N	0	Р	QRSTL	J V W X Y
機器表]													
記号	名称		機 器 仕 様	相-電圧 (ø-V)	動力 KWD	起動 方式	台数	操作方 手元 [j	5式 達力 風方 運転	5監視 敬暉	非常 電源	設 置 場 所	備	考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式 冷房能力(kW) 酸房能力(kW) ファン(kW) 風量(rrl/min) 液管/ガス管(mm) 質量(kg)	天井力セット形 4方向 36 4 0.053×1 (急)12.5 (強)11.5 (弱)10	単相 200V	0.028		8	0				1FL 事務室	OO工業 FXABC36D	

キーの設定

プロパティ情報を出力する図面「図面 – 機器表の出力(サンプル事務所).reb」を開きます。

- [ツール]タブー[データリンク]を クリックします。
- [データリンク]ダイアログが開き ます。
 [タイプ]の[新規]をクリックします。
- 3[タイプの追加]ダイアログが開きます。 タイプ名を入力し、[OK]をクリック します。
- 5 [レブロ側]の[キー]に、レブロの機器器具の情報とExcelファイルを紐づけするプロパティ項目を選択します。 [カテゴリ]:部材情報 [プロパティ項目]:機器番号
- Excelに値を保存する対象要素を絞り込み ます。

[対象]の入力欄に「PAC」と入力します。 [絞り込み対象]や[キーワード]で条件を 絞ることもできます。

⑦[絞り込み]をクリックします。

部材検索が実行され、検索キーワードと一致した 部材が検索結果に表示されます。リストに表示さ れた部材がデータリンクの対象となります。





Excelのデータ	と図面上の機器を紐づけするプロパティ項
目を指定	
◎ パッケージェアコ	レ(ユーザー部材)
□ <u>部材情報</u>	
機器番号	PAC-1
枝番号	
名称	ビル用マルチ室内機
型番	天井カセット形 4方向

Excelのセル位置指定

読み込む範囲の設定

1 [Excel側]の[Excelのセル位置指定]をクリック	Excell削
します。	
[Excelのセル位置指定]ダイアログが開き、選択	
したExcelファイルの内容が表示されます。	Excelのセル位置指定

2 [Excel のセル位置指定]ダイアログで1つ目の要素のデータに該当する範囲を選択し、[基準範囲の確定] をクリックします。

基準となる範囲(濃いピンク色の枠)が確定します。



③薄いピンク色の枠上のハンドルをドラッグし、データが繰り返す範囲(薄いピンク色の枠)を指定します。 ここで決められた範囲が、1シート分のデータ出力範囲です。





セルにプロパティ項目を割り当て

既存の項目を割り当て

- 項目を出力するセル(C9)を選択し、[プロパティ項目]は[値のセルを指定]を選択します。
- 2 [カテゴリ]、[プロパティ項目]で レブロの要素と関連付ける項目 を指定します。 [カテゴリ]:部材情報 [プロパティ項目]:機器番号



3[セル枠の確定]をクリックします。
赤色枠内の選択したセルが青色枠で囲われ、相対位置が同じピンク色枠内のセルが水色枠で囲われます。



記号	名 称	機	器	仕	様	5
4-1	4-2				4-3	
					4-4	
					4-5	
					4-6	
•					4-7	
					4-8	
					4-9	

相-電圧 (φ-V)	動力 (KW)	起動 方式	台数	操作方式 手元遠方	遠方監視 運転故障	非常 電源	設 置 場 所	備	考
4-10	4-12		4-13				4-14	4-16	
4-11							4-15	4-17	

番号	カテゴリ	プロパティ項目		番号	ナ
4-1	部材情報	機器番号		4-10	剖
4-2	部材情報	名称		4-11	咅
4-3	部材情報	型番		4-12	咅
4-4	部材情報	冷房能力(kW)		4-13	σ
4-5	部材情報	暖房能力(kW)		4-14	t
4-6	部材情報	ファン(kW)		4-15	7
4-7	部材情報	風量(㎡/min)		4-16	咅
4-8	部材情報	液管/ガス管(mm)		4-17	咅
4-9	部材情報	質量(kg)			1
		Memo			
「カテゴリ	1を「プロパ:	ティ以外の項目」と指定	сі, г ⁻	プロパティ	百日

番号	カテゴリ	プロパティ項目
4-10	部材情報	相
4-11	部材情報	電圧(V)
4-12	部材情報	動力(kW)
4-13	プロパティ以外 の項目	台数
4-14	サイズとルート	基準フロア
4-15	スペース	部屋
4-16	部材情報	メーカー名
4-17	部材情報	メーカー型番

Memo							
[カテゴリ]を「プロパティ以外の項目」と指定し、[プロパティ項目]を「台数」と							
指定すると、図面からキーに一致する部材の台数を取得し、Excelに出力します。							
カテゴリ プロパティ以外の項目 〜							
プロパティ項目 台数							

固定文字のセルを指定

- 項目名を直接記入する場合は、該当の セル(E9)を選択し、 [プロパティ項 目]から[固定文字のセルを指定]を選 択します。
- 2 [セル枠の確定]をクリックします。

赤色枠内の選択したセルが緑枠で囲わ れ、相対位置が同じピンク色枠内のセ ルが黄緑枠で囲われます。



3項目名を入力します。

その他のセルも同様に入力します。



値変換

1「操作方式」のセル(K9~L9)を選択します。

レブロの値を変換してExcelに出力する場合は、[プロパティ項目]で[値のセルを指定(値変換)]を選択します。

2 [カテゴリ]、[プロパティ項目]でレブロの要素と関連付ける項目を指定します。

[カテゴリ]:部材情報

[プロパティ項目]:操作方法

3[セル枠の確定]をクリックします。



4 [値変換設定]ダイアログが開きます。

[編集]をクリックして、[編集]ダイアログの [レブロ]項目に変換する文字を入力し、[OK] をクリックして設定します。

		編集	×
値変換設定	×	Excel	
Excel K L O (空白)	レブロ 操作方法 (空白)	К L О	
	4	レブロ 手元	
道加 ▼ 編集 OK	 前除 ギャンセル 	ОК	 キャンセル

5 [追加]をクリックして、その他の変換方法を 設定します。

設定ができたら、[OK]をクリックします。



方法を	値変換設定		×
_	Exc	cel	レブロ
इंग्.	K	L	操作方法
	0	(空白)	手元
	(空白)	(空白)	(空白)
	(空白)	0	遠隔
	0	0	手元·遠隔
		_	
Excellに出刀 すろ値	5		機器のプロパティ
当 の 6	追加	▼ 編集	項目の値
		ОК	キャンセル

6 セル枠をすべて設定後、[OK]を

クリックします。

=1 <i>+</i>			プロパティ項目						
	基準範囲の確		値のセルを指定 < < 20	カテゴリ 音味 ブロパティ項目 機器	村情報 骨番号		~ - -	セル枠のも	acc 📑 🙀
в	¢	D	E F		GН	1	JKLMI	4 0 P	QRSTUVWX
ז 	機器表 記号	名 稡	機 器 仕 様	191- (電田 (=-V) (KN)	起助 方式	合数 <mark>単体力式進力型</mark> 半死進力運動期		谶 考
			型式	-					
			/ 清房能力(kW)		_				
_ 1			戦勝能力(kW)						
_ ,			77 D(W)						
1			20 (11 / min)						
			(文書/2/A 書(mm)) 営業(Sa)						
_ 1			Rever						
_ 1				_					
				0					
- 1						1			
					1				
[
I									
- 1									
1									
			ļ		_				
							I		<u> </u>
						+	┠──┠─┼─┼─┼		
							↓↓↓↓↓ -		
								+	
	10 HB 85 #					•			

Excelに保存

1 [Excelに保存]をクリックします。

2 [名前をつけて保存]ダイアログが開きます。保存場所を指定して、[保存]をクリックします。



3 プロパティ情報がExcelに出力されます。

◎ パッケージェアコン(ユーザー部材)	~
□ 部材情報		^ -
機器番号	PAC-1	H
枝番号		- 3
名称	ビル用マルチ室内機	
型番	天井カセット形 4方向	Ľ
機器分類コード		-8
冷房能力(kW)	3.6	-++
暖房能力(kW)	4	遊
ファン(kW)	0.053×1	280 1014
風量(m²/min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10	
液管/ガス管(mm)	φ 6.4/φ 12.7	
質量(kg)	24.5	
相	単相	- Xi
電圧(V)	2007	5
動力(kW)	0.028	1
操作方法	手元	ЧЧ
メーカー名	OOI業	
メーカー型番	FXABC36D	

記号	名 称		機 器 仕	様	相-電圧 (ø-V)	動力 (KW)	起動 方式	台数	操作: 手元	与式) 速方 3	遠方監 運転 尊	.祝 37章 雪	非常 取源	設 置 場 所	備	考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式	天井カヤット形 4方向	1	道相	0.028		8	0		_			1FL	 〇〇工業	
		/^房能力(kW)	3.6		 200V				Ť					事務室	FXABC36D	
		暖房能力(kW)	4													
		ファン(kW)	0.053×1													
		風量(rrl/min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10								1				
		液管/ガス管(mm)	\$ 6.4/\$ 12.7								1					
		質量(kg)	24.5													

3.衛生器具表の出力

図面上にある衛生器具のフロア、部屋ごとの台数を衛生器具表のフォーマットが入ったExcelファイル またはCSVファイルに出力します。



キーの設定

衛生器具表を出力する図面「図面-衛生器具表の出力.reb」を開きます。 この図面には部屋名が設定されています。

- [ツール]タブー[データリンク]を クリックします。
- [データリンク]ダイアログが開き ます。
 タイプの[新規]をクリックします。
- ③ [タイプの追加]ダイアログが開きます。 タイプ名を入力し、[OK]をクリック します。

「器具表-衛生器具表の出力.xlsx」 を選択し、[開く]をクリックします。

5 [レブロ側]の[キー]に、レブロの衛 生器具の情報とExcelファイルを紐 づけするプロパティ項目を選択しま す。 [カテゴリ]:部材情報 [プロパティ項目]:名称

6 Excelに値を保存する対象要素を絞 り込みます。

衛生器具のみ絞り込みます。 [絞り込み対象]をクリックします。





データリンク	
タイプ 衛生器具表の出力	✓ 新規 編集
レブロ側 対象	Excelf創 C+器具表 - 衛生器具表の出力 xlsx Excelのセル位置指定
☑ 部材情報のみ表示 ☆** 0☆	アクション 読み込み
	レブロに表を貼り付け 閉じる
Excelのデー するプロハ ● 衛生器 日 共通 日 デザハ 日 カスタム 日 ジ材構 機器番号 名称 聖書 機器分判 系 一 一 で の の () () () () () () () () () () () () ()	-タと図面上の衛生器具を紐づけ ポティ項目を指定 ディ××××

「絞り込み対象]から、[レイヤー]タブの[汎用]-[衛生器具]、[要素(検索)]タブの[機器・器具]に チェックを入れます。



8 [絞り込み]をクリックします。

部材検索が実行され、絞り込み対象 と一致した部材が検索結果に表示さ れます。 リストに表示された部材がデータリ

ンクの対象となります。



Excelのセル位置指定

読み込む範囲の設定

1 [Excel側]の[Excelのセル位置指定]を クリックします。

[Excelのセル位置指定]ダイアログが 開き、選択したExcelファイルの内容 が表示されます。

Excelf则	
C:¥器具表-衛生器具表の出力 xlsx	選択 🕜
Excelのセル位置指定	

2 [Excelのセル位置指定]ダイアログで1つ目の要素のデータに該当する範囲を選択し、[基準範囲の確定] をクリックします。 基準となる範囲(濃いピンク色の枠)が確定します。



③薄いピンク色の枠上のハンドルをドラッグし、データが繰り返す範囲(薄いピンク色の枠)を指定します。 ここで決められた範囲が、1シート分のデータ出力範囲です。

Excelのセル位置指定										×					
繰返し方向 😑 縦 📗 横	プロパティ項目														
基準範囲の確定	値のセルを指定	★ ★ カテゴリ ★ ★ フロパティ項目	部材情報 目 名称		2ル枠の確	e 民 📾	: 📃	すべて解除							
		V 0/17 1980								_					
A B 4	c	D	EFGH	I J K L M N	O P	QRSTUV	/ W X Y	2	AA /	`					
6			151	2FL 3	トル	ンドルを									
			wwa cc#	ww湯ww cc速		2170C	5								
			・・し M W 室	・・し・・ MW室 MW	; ド	ラッグ	E H	考							
7 茶目名称	8. **	位属品	-				┥								
9		17 24 18			Course De	Letter			-						
11 +			3 Q		編記し	加 日 縦 一 株	プロパティ項目						_		
12 13			 			基準範囲の確定	値のセルを推定	カテゴリ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	部村情報 項目 名称	~			8778	🕎 3×3	(4778)
						,	c	0	8 F G	H 1 2 K	LMNON	Q R S 1		×	2 44
					5				1/1	2/L	3/L	471	5/L		
									wwa cc3	W W 満 C C 湯	W W 湯 C C 湯	W W 總 C C 速	w w M	27	
					7				M W X	M W Ż	мwż	M W Z	MWŻ		1
					8	御具名称	8.8	付属品		3				=	_
					11					1					
					14 15										
					17										
					20 21					1					
					22 23 24					1					
					25 26 27					1					
					28					V.					
					90 31 32					, 🔻					
					33										

セルにプロパティ項目を割り当て

既存の項目を割り当て

- 項目を出力するセル(B9)を指定し、[プロパティ項目]は「値のセルを指定」を 選択します。
- 2 [カテゴリ]、[プロパティ項目]でレブロの 要素と関連付ける項目を指定します。 [カテゴリ]:部材情報 [プロパティ項目]:名称



3 [セル枠の確定]をクリックします。 赤色枠内の選択したセルが青色枠で囲われ、相対位置が同じピンク色枠内のセルが水色枠で囲われます。



番号	カテゴリ	プロパティ項目
3-1	部材情報	名称
3-2	部材情報	型番
3-3	部材情報	付属品

器具数のセルを指定

1部屋ごとに台数を出力する場合、[器具数のセルを指定]で設定します。

フロアごとの設定も追加したい場合、プロパティ項目[器具数のセルを指定]横の[▼]をクリックし、 「フロアの指定」のチェックを入れます。



2 セル(E9~X9)を指定し、[セル枠の確定]をクリックします。

- -	2ル枠(の確定	2	×	解	涂		X	すべ	て解除	ŧ										
	Е	F	G	Н	Т	J	К	L	М	Ν	0	Р	Q	R	S	Т	U	V	W	х	
		1	FI			2	FI			3	FI			4	FI			5	FI		_
	w c	w c	湯沸		w c	w c	湯沸		w c	w c	湯沸		w c	w c	湯沸		w c	w c	湯沸		
	м	w	し 室		м	w	し 室		м	w	し 室		м	w	し 室		м	w	し 室		セルを指定
f	<u> </u>																				ት
<u>_</u>	—																	-			J

3 緑色の枠と黄緑色の枠が表示されます。緑色の枠でフロア、黄緑色の枠で部屋名を指定します。 位置がずれている場合は、ドラッグで枠を移動します。

'	• •			<u>"э</u> ц.	5.			 - 12 - 24.	00								~		JEVE
		1	FL			2	FL		3	FL		4	FL	•		5	FL		
	W C · M	v o ≷	湯沸し室		×c. ×	v o ×	湯沸し室	w c ∙ ⊠	v c ∙ v	湯沸し室	×c. ×	v c ∙ v	湯沸し室●		W C M	v c ∙ v	湯沸し室		
															Ę	『屋名	の指定	2	
																		(5
<u> </u>	1	1	l.				l												

4 セル枠をすべて設定後、[OK]をクリックします。



Excelに保存

1 [Excelに保存]をクリックします。



2[名前を付けて保存]ダイアログが開きます。 ファイル名を設定し、任意の場所に保存します。

3 図面上にある衛生器具のフロア、部屋ごとの台数がExcelに出力されます。

			_				_			_			_						
				1	FL		2	FL		31	FL		4	FL		5	FL		
3			₩ С. М	¥ C · ¥	湯沸し室	w с м	¥ C · ¥	湯沸し室	W С М	w c ∙	湯沸し室	W С · М	w c w	湯沸し室	₩ С · М	w c ·	湯沸し室	81	備考
器具名称	品 番	付 属 品																	
バブリック用 壁掛小便器	TR450	D50A	3			3			3			3			3			15	
パブリック用 腰掛便器	CER1100	FAS-153, BG210, CS10	3	4		3	4		3	4		3	4		3	4		35	
壁掛手洗器	REF450	K35D	2			2			2			2			2	1		10	
壁掛洗面器	RES750	HF35		3		 l	3		 	3		 	3		 	3		15	
掃除流し	SK2	ER25		1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	10	
			1																
			1		1	1	1						1	1		T			1

4.ダンパー発注表の出力

図面上にあるダンパーの情報から、ダンパー発注表のフォーマットが入ったExcelファイルまたはCSVファ イルに出力します。



							~								
1	A	В	С	D	E	F	н	I	J	K	L	M	N	0	Р
2	物作	1 名	○○新築物件		1						電源電圧				
3	発き	ÈΒ	20xx / x / x								コントローラー	-			
4	網古	<u>6 H</u>	20xx / x / x								ダクト 接続				
6	冬	件									=+ 3左				
7	~										ur ex				
9															PAGE-1
10	NO	階	記号	空調機	設置場所	用途	型式	ダクト	協専	通利	定格	W	Н	L	備考
12		10		がらん	1984 Lat. 1987	肉 告			一世に一	112.79	7.N. III.	450	300	950	461703
13	4	IFL		71XQTOM D	122.123 王	21.85	VD450 × 500 550L	用至	74-41	VD				300	
14	5	1FL		外気系統C	前室	外気	FD600×450 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		600	450	350	
16 17	6	1FL		外気系統C	前室	外気	FD600×450 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		600	450	350	
18 19	7	1FL		外気系統C	電気室	外気	VD600×450 350L	角型	ウォーム式	VD		600	450	350	
20 21	8	1FL		排気系統A	熱源機械室	排気	VD450×400 350L	角型	ウォーム式	VD		450	400	350	
22 23	9	1FL		排気系統A	前室	排気	FD450×400 350L	角型	ヒューズ72°C	FD		450	400	350	
24 25	10	1FL		排気系統A	前室	排気	FD450×400 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		450	400	350	
26 27	11	1FL		排気系統B	機械室	排気	VD450×300 350L	角型	ウォーム式	VD		450	300	350	
28 29	12	1FL		排気系統C	前室	排気	FD600×450 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		600	450	350	
30 31	13	1FL		排気系統C	前室	排気	FD600×450 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		600	450	350	
32 33	14	1FL		排気系統C	電気室	排気	VD550×550 350L	角型	ウォーム式	VD		550	550	350	
34 35	15	B1FL		給気系統A	機械室	給気	/D1,600×600 350L	角型	ウォーム式	VD		1600	600	350	
36					l	l									

キーの設定

ダンパー発注表を出力する図面「図面-ダンパー発注表の出力(サンプル機械室).reb」を開きます。 この図面では、ダンパーの[カスタムプロパティ]に、「空調系統」「ダンパー番号」「摘要」「ダンパー発注 状態」の項目を付与しています。

「ダンパー発注状態」が「未発注」のダンパー情報をExcelで出力します。

- [ツール]タブー[データリンク]を クリックします。
- [データリンク]ダイアログが開き ます。タイプの[新規]をクリックします。
- 3[タイプの追加]ダイアログが開きます。 タイプ名を入力し、[OK]をクリック します。
- 5 [レブロ側]の[キー]に、レブロのダンパーの情報とExcelファイルを紐づけするプロパティ項目を選択します。
 [カテゴリ]:カスタム
 [プロパティ項目]:ダンパー番号





6 Excelに値を保存する対象要素を絞り 込みます。 ここでは[対象]の入力欄に「未発注」 と入力します。

交
絞り込むキーワードを指定します。 [キーワード]タブをクリックし、 「カスタムプロパティ」にチェック を入れます。



8 絞り込み対象をフロアやレイヤー、要素 で指定します。 ここでは[要素(検索)]タブの「ダクト」 にチェックを入れます。



9 [絞り込み]をクリックします。



Excelのセル位置指定

読み込む範囲の設定

 [Excel側]の[Excelのセル位置指定]を クリックします。

Excelf則	
C¥発注表 - ダンパー発注表の出力 xlsx	選択 🕜
Excelのセル位置指定	k 1

[Excelのセル位置指定]ダイアログが 開き、選択したExcelファイルの内容 が表示されます。

2 [Excelのセル位置指定]ダイアログで1つ目の要素のデータに該当する範囲を選択し、[基準範囲の確定]を クリックします。

基準となる範囲(濃いピンク色の枠)が確定します。



③ 薄いピンク色の枠上のハンドルをドラッグし、データが繰り返す範囲(薄いピンク色の枠)を指定します。 ここで決められた範囲が、1シート分のデータ出力範囲です。

Excelのセル位	置指定														×
繰返し方向		ñữ 🚺 1	横 プロパテ	ィ項目											
= 3	基準範囲	囲の確定	値のセ	ルを指定	• •	カテゴリ 🥑 ブロパティ項	カスタム 目 ダンパー番号	~ ~	二 セル枠の	確定	X A	躍除		すべて解除	
A 4 44 - R 5	B 20v	C	D	E	F	н	1	J	К	L	М	N	0	P	^
5	201			1						ダクト接続					_
· 条 伯 8	⁴ ⊨								115.15		7—				
9	-		空調機		-		ダクト		ハント	ルを	W	н		PAGE-1 備者	
11 NO 1	11 ¹ 1	記号	系統	設置場所	用逐	型式	形柱	摘要	ドラッ	グ	_	Φ	L	納期	
13 14							3-0-								-Y
15 16 +							Ŷ	<u> </u>				1			
17	-						· ·								
19 20	_														
21 22	-														
	トダンノ	パーリスト/						<							
データを入出ス	力する範	個のピンク枠の.	ハンドルをドラッグ	&ドロップで拡げて	ください		非表示	セルの表示				+ 85%		OK Ŧł	rンセル

Exce	のセル	レ位置	指定													×
繰	返し方	而 [基準	 縦 単 ψ ψ	横 プロパテ 値のセ	ィ項目 ルを指定	• •	カテゴリ ② プロパティ項目	カスタム ダンパー番号	✓		確定	X	鄂余		すべて解除	
4 5 6 7	A 納。 条	B 品日 件	C 20xx / x / x	D	E	F	н	1	J	K	L ダクト接続 計装	M	N	0	P	^
9 10 11 12	NO	階	記号	空調機 系統	設置場所	用途	型 式	ダクト 形体	摘要	種類	定格服量	W	н Ф	L	PAGE-1 備考 綺期	
14 15 16 17 18																
19 20 21 22 23														•		
24 25 26 27 28 29														- -		
30 31 32 33 34	+								Ý					-	-	
35 36 37 28 ₩	• •	N .	ダンパーリスト/						<				1			, v
プロ	९न्दर	リンクマ	するセルを指定し、[セル枠の確定]ボタ	タンを押します			非表示	セルの表示				+ 85%		OK ≠₩	ンセル

セルにプロパティ項目を割り当て

既存の項目を割り当て

1 項目を出力するセル(A12~13)を指定し、[プロパティ項目]は、[値のセルを指定]を選択します。

2 [カテゴリ]、[プロパティ項目]でレブロの 要素と関連付ける項目を指定します。 [カテゴリ]:カスタム [プロパティ項目]:ダンパー番号

繰返	し方向	<mark>日 縦</mark> *範囲の1	① 検	ブロパティ 値のセル	項目 後指定 1	カテゴリ () プロパティ	加 項目 ダン	タム パー番号	2	n tur		解除
7	A 木	B	С		D	E		F	F	1	I	
8												
10 11	NO	階	記号		空調機 系統	設置	場所	用途	型	式	ダクト 形状	
12 13												
14 15			Кг				1					
16 17				セ	ルをクリッ	ク						

3[セル枠の確定]をクリックします。

赤色枠内の選択したセルが青色枠で囲われ、相対位置が同じピンク色枠内のセルが水色枠で囲われます。 その他のセルも同様に指定します。



番号	カテゴリ	プロパティ項目
3-1	カスタム	ダンパー番号
3-2	サイズとルート	基準フロア
3-3	カスタム	空調系統
3-4	スペース	部屋
3-5	用途	用途
3-6	共通	名称
3-7	カスタム	摘要
3-8	ダクト形状	名称
3-9	サイズとルート	サイズW
3-10	サイズとルート	サイズH
3-11	サイズとルート	サイズ
3-12	ダクト形状	L(長さ)

4 セル枠をすべて設定後、[OK]をクリックします。

Excel	のセル位	置指定				•									×
線	し方向	日 (11) (11) (11) (11) (11) (11) (11) (11	從 111 秋 D確定	ブロパティ項目 値のセルを指定	カテゴリ プロパティ項目	ダクト形状 L(長さ)	✓	セル枠の確定	EX ATTA						
-	Α	В	C	D	E	F	Н	I	J	К	L	М	N O	Р	^
2	物登	件名	OO新築物件								電源電圧	-			
4	納	品日	20xx / x / x								ダクト接続	,			
5 6 7	条	件									計装				-
8	8														
10	NO	階	記号	空調機	設置場所	用途	型 式	ダクト 形状	摘要	種類	定格	W	H L	備考	
12	5			214102				0		14.00					
14								0					_		
15	-	-							_						
17		-							_		_				
19	_												_		
20													_		
22	-												_		
24													_		
25	-	-							_						
27	-	-							_		_				
29	_	-							_						
30															~
H	())	、ダンバ	-リスト/							٢		_			>
プロノ	ティとリン	ゆするセノ	レを指定し、「セル枠の	D確定]ボタンを押します						非表示セル	の表示	•	+ 10		キャンセル

Excelに保存

1 [Excelに保存]をクリックします。

イプ ダンパー発注	表の出力		→ 新規 編集 (
レブロ側 対象 未発注(発注表未	作成)	絞り込み	Excell側 C4発注表-ダンパー発注表の出力×lsx 選択 の
絞り込み対象 ▼	キーワード ▼	前方一致 ~	Excelのセル位置指定
注決 レイヤー ラ デザイン 色 大さ(律線) 液種(律線) 大ざ(律線) 水谷(単線) ハッチング ビッチ 太さ 大さ(小し、 日本) など たさ) 「 「 「 「 大さ(市場) 「 」 「 」 「 」 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 「 」 」 、 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	 右気 レイや レイヤ レイヤ レイヤ ロイヤ ロイヤ スタレ カスタム ダンパー番号 サフキーの設定	-色(160) -大さ(020 レイヤー線種_ -大さ(030 レイヤー線種_ m (1 / 12)	アウション 読み込み Excel/bら読み込み 「Excel/bら読み込み 「Excel/bら読み込み 「Excel/bら読み込み 「Excel/bら読み込み 「Excel/bら読み込み 「Fexcel/bら読み込み 「Fexcel/bolkの読んの 保存、表を貼り付け 保存対象 ② ③ すべて 〇 キーが一致する項目のみ 1 Excel/c(保存 レブロに表を貼り付け

2 [名前を付けて保存]ダイアログが開きます。 ファイル名を設定し、任意の場所に保存します。

3 図面上にあるダンパーの情報をもとに、ダンパー発注表がExcelに出力されます。

	А	В	С	D	E	F	н	Ι	J	К	L	М	N	0	P
2	物作	名	○○新築物件								電源電圧				
3	一元日		20xx / x / x 20xx / x / x												
5	ori Li		2000 7 27 2								ダクト接続				
6	条	件		3							計装				
8				-											
9								10.1.							PAGE-1
10	NO	階	記号	空調機 系統	設置場所	用途	型 式	 形状	摘要	種類	定俗	W	, н	L	/ / / / / / / / / / / / / / / /
12	4	1FL		外気系統B	機械室	外気	VD450×300 350L	角型	ウォーム式	VD		450	300	350	
14 15	5	1FL		外気系統C	前室	外気	FD600×450 350L	角型	ヒューズ72°C	FD		600	450	350	
16 17	6	1FL		外気系統C	前室	外気	FD600×450 350L	角型	ヒューズ72°C	FD		600	450	350	
18 19	7	1FL		外気系統C	電気室	外気	VD600×450 350L	角型	ウォーム式	VD		600	450	350	
20 21	8	1FL		排気系統A	熱源機械室	排気	VD450×400 350L	角型	ウォーム式	VD		450	400	350	
22 23	9	1FL		排気系統A	前室	排気	FD450×400 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		450	400	350	
24 25	10	1FL		排気系統A	前室	排気	FD450×400 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		450	400	350	
26 27	11	1FL		排気系統日	機械室	排気	VD450×300 350L	角型	ウォーム式	VD		450	300	350	
28 29	12	1FL		排氨系統C	前室	排気	FD600×450 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		600	450	350	
30 31	13	1FL		排氨系統C	前室	排気	FD600×450 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		600	450	350	
32 33	14	1FL		排氨系統C	電気室	排気	VD550×550 350L	角型	ウォーム式	VD		550	550	350	
34 35	15	B1FL		給気系統A	機械室	給気	√D1 ,600×600 350L	角型	ウォーム式	VD		1600	600	350	
36			I												

5.弁リストの出力

図面上にある弁の情報から、弁リストのフォーマットが入ったExcelファイルまたはCSVファイルに出力します。



	<u> </u>								
	В	С	D	E	F	G			
1	<u>00物件</u>								
2									
3	系統	用途	種類	名称	サイズ	個数			
4	冷温水1次	冷温水(往)	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	100	4			
5	冷温水1次	冷温水(還)	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	100	8			
6	冷温水1次	<u> </u>	CV	スモレンスキチャッキバルブ SM10型式	100	2			
7	冷温水2次	バイバス管	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	80	1			
8	冷温水2次	バイバス管	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	100	4			
9	冷温水2次	バイバス管	MV	冷温水·蒸気用複座二方弁	50	1			
10	冷温水2次	冷温水(往)	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	125	1			
11	冷温水2次	<u> </u>	GV	青銅製仕切弁(ねじ込み形)JIS5K	50	2			
12	冷温水2次	冷温水(還)	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	125	1			
13	冷温水2次	冷温水(還)	GV	青銅製仕切弁(ねじ込み形)JIS5K	50	2			
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									

キーの設定

弁リストを出力する図面「図面-弁リストの出力(サンプル機械室).reb」を開きます。 この図面では、弁の[カスタムプロパティ]に、「空調配管系統」の項目を付与しています。

1 [ツール]タブー[データリンク]を 🏝 🕁 図形 配管 ダクト 電気 機器器具 スリーブ・インサート 建築 ツール 加工 表示 🖻 属性記入 ▲ 制気ロリスト L クリックします。 × 1 😡 🚵 部材情報の読込 ➡ 冷媒サイズリスト 部屋 ゾーン 拾い集計 データリンク 🖨 プロパティの保存 情報入出。 [新規]をクリック 2 [データリンク]ダイアログが開きます。 データリンク 2 新規 [タイプ]の[新規]をクリックします。 タイプ ダンパー発注表の出力 編集 🕜 レブロ側 Excel側 対象 タイプの追加 未発注(発注表未作成) 絞り込み対象 ▼ キーワード ▼ 3 [タイプの追加]ダイアログが開きます。 タイプ 弁リストの出力| タイプ名を入力し、[OK]をクリック キャンセル OK. 3 します。 4 [Excelファイルの選択]ダイアログが 開きます。 データを出力するExcelファイル - 新規 編集 🥝 タイプ 弁リストの出力 「機器表 – 弁リストの出力.xlsx | レブロ側 Excel側 4 対象 を選択し、[開く]をクリックします。 C¥機器表-弁リストの出力×ls× 選択 🥝 絞り込み Γ 絞り込み対象 ▼ キーワード ▼ 前方一致 ∨ Excelのセル位置指定 アクション 5 [レブロ側]の[キー]に、レブロの弁類 読み込み の情報とExcelファイルを紐づけする Excelから読み込み プロパティ項目を選択します。 □「Excelのセル位置指定」と同じファイルを使用する 保存、表を貼り付け [カテゴリ]: カスタム 保存対象 🥑 💿 すべて 🔘 キーが一致する項目のみ [プロパティ項目]: 空調配管系統 Excellに保存 ☑ 部材情報のみ表示 台数 0台 レブロに表を貼り付け - 🕥 カスタム 5 - 4

Excelのデータと図面上の弁類を紐づけす	る	
プロパティ項目を指定		
🔲 วิตฺ//ร _า 🗙	X	
◎ 弁類	\sim	l
田 共通	^	
田 デザイン		
🗆 አንቅፖ		
空調配管系統 冷温水1次		

カテゴリ

サブキー

プロパティ項目 空調配管系統

設定の読み込み・保存 🔹 🔻

サブキーの設定

閉じる

 6 キーが1つだけではレブロの要素とExcelの項目を 紐づけることができない場合、サブキーを設定 します。[サブキーの設定]をクリックします。

*- 🔞			
カテゴリ	<u> </u>	\sim	_ 🔏
プロパティ項目	空調配管系統	\sim	•
サブキー	サブキーの設定	•	6

⑦「追加」をクリックします。



8 [プロパティ項目の追加]ダイアログを開きます。
 [カテゴリ]と[プロパティ項目]を設定し、[OK]
 をクリックします。

プロパティ項目が追加されます。

 プロパティ項目の追加
 ×

 カテゴリ
 用途
 ✓

 プロパティ項目
 用途
 ✓

 ⑧
 OK
 キャンセル

9ここでは下記4つを追加します。

カテゴリ	プロパティ項目
用途	用途
部材情報	略号
部材情報	名称
サイズとルート	サイズ

カテゴリ	プロパティ項目
用途	用途
音邓村/情報	略号
部材情報	名称
サイズとルート	मन्त्र 🧿
追加編集削除	î I 🖌 🧾

10 Excelに値を出力する対象要素を絞り込みます。

[絞り込み対象]から、[要素(検索)]タブの[配管]-[弁類] にチェックを入れます。



11 [絞り込み]をクリックします。

部材検索が実行され、絞り込まれた部材が検索結果に表示されます。 リストに表示された部材がデータリンクの対象となります。

	レブロ側 対象 11 (2013)ユート	Excelf側 C¥機器表 - 弁リストの出力 xlsx 選択 低
		Excelのセル位置指定
檢索結果		アクション 読み込み
	重量[ke] 30 差込み代①[mm] 0.0 差込み代②[mm] 0.0	Excelがら読み込み
	v#*5	
	☑ 部材情報のみ表示	Excell_(保存
対象の台数	キー ② カテゴリ カスタム ✓ プロパティ項目 空調配管系統 ✓ サブキー サブキーの設定 ▼	レブロに表を貼り付け

Excelのセル位置指定

読み込む範囲の設定

[Excelのセル位置指定]ダイアログが開き、選択 したExcelファイルの内容が表示されます。

Excelf則		
C:¥機器表-弁	Jストの出力 xlsx	選択 🕜
1	Excelのセル位置指定	6

2 [Excelのセル位置指定]ダイアログで1つ目の要素のデータに該当する範囲を選択し、[基準範囲の確定] をクリックします。

基準となる範囲(濃いピンク色の枠)が確定します。

Ex	Excelのセル位置指定 ×								
	繰返し	「方向 😑 縦 🛄	横 プロパテ・	ィ項目 ルを指定	 ★ カテゴリ カスタム カスタム ★ クロパティ項目 空詞配管系統 	又 解除	ਰ ਕ	べて解释余	
		В	С	D	E	F	G	н ^	•
	1	<u> </u>					ドラ	、バグで囲ま	٦
	2							ックで囲む	
	3	系統	用途	種類	名称	サイズ	個数		T
	4	ו					ļ]	
	5								
	6	+					—		
	7								
	8								
	9								
1	10	▶ N Sheet1	I		<	1	1	>	
Ŧ	ドークを入出力する範囲のピンク枠のハンドルをドラッグ&ドロップで拡げてください 非表示セルの表示 + 115% OK キャンセル								

 [[]Excel側]の[Excelのセル位置指定]をクリック します。

3 薄いピンク色の枠上のハンドルをドラッグし、データが繰り返す範囲(薄いピンク色の枠)を指定します。 ここで決められた範囲が、1シート分のデータ出力範囲です。

	□ 横 ープロパティエ	項目				
5月11 🔲 🎎 👖	(#obu)	****		2770		
基準範囲の確定	100120	を指定			2	八(開印茶
В	С	D	E	F	G	Н
<u>00物件</u>						
系統	用途	種類	名称	サイズ	個数	
2					C	2
+					—	
► H Sheet1			<			
	tanus leutelet. Rol					د. مد
「八出八9る範囲のヒノツ	キロハントルをトラック&1	トロップで祝ないで	alactic alacti	Ŧ 11		
			\sim			
			$\mathbf{\nabla}$			
セル位置指定			\sim			
セル位置指定	□ +# _づ□パティT	項日				
セル位置指定] 横 プロパティス	項目	للترم الترم الت	-		
セル位置指定 し方向 (三)縦() () 基準範囲の確定] 横 プロパティス 値のセル	項目 を指定		又 解除		すべて解路
セル位置指定 レ方向 <u>単 縦 </u> 基準範囲の確定 B	横 プロパティコ 値のセル	項目 を指定 D	★ カテゴリ カスタム → 日 セル枠の確定 日 の プロパティ項目 空調配管系統 → 日 セル枠の確定 日 日 セル 単の 確定 日 日 日 セル 単の 確定 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	R 解除	G	すべて解除
セル位置指定 い方向 <u> </u>) 横 プロパティ1 (値のセル C	項目 を指定 D	★ カテゴリ カスタム →	www.expected.com	G	すべて解除 日
セル位置指定 し方向 <u> </u>	横 プロパティコ 値のセル C	項目 を指定 D	 ★ カテカリ カスタム ✓ ★ プロパティ項目 空調配管系統 ✓ ★ 日 セル枠の確定 	www.market.	G	すべて解除 日
セル位置指定 (方向 三 縦 0 基準範囲の確定 B 〇〇物件 系統	横 一 で 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	^{項目} ^{夜指定} D 種類	★ カデゴリ カスタム ✓ ■ セル枠の確定 ■ を調配管系統 ✓ ■ セル枠の確定 ■ E 名称	 F サイズ 	G 個数	まべて解除 日
セル位置指定 広方向 <u>一 縦</u> 基準範囲の確定 B 〇〇物件 系統	横 プロパティ1 値のセル	^{項目} ^{応指定} D 種類		 ・ ・ ・	G 個数	サベで解除
セル位置指定 (方向) <u>一 縦</u> 0 基準範囲の確定 B <u>〇〇物件</u> 系統	横 使 プロパティコ 値のセル	^{項目} ^{を指定} D 種類		マ 解除 F サイズ	G 個数	サベで解除
セル位置指定 (5方向) <u>一 縦</u> 0 基準範囲の確定 B 00物件 系統	横 ガロパティコ 値のセル	^{項目} ^{を指定} D 種類		 解除 F サイズ 	G 個数	サベで解释除
セル位置指定 し方向 <u> </u>	横 ブロパティユ 値のセル・ で の の の の の で し し の で し し の で し の で し の で し の で し の で し の で の し い し の で の し い し の で の い し の で の い し の の の い し の の の い し の の の い し の の の い し の で の の の の の の の の の の の の の	^{項目} を指定 D 種類	★ カテゴリ カスタム → ● セル枠の確定 ■ ● プロパティ項目 空調配管系統 → ● セル枠の確定 ■ ■ 日 セル枠の確定 ■	 解除 F サイズ 	G 個数	すべて解除 H
セル位置指定 し方向 <u> </u>	検 プロパティ3 値のセル	項目 を指定 D 種類	★ かテゴリ カスタム → ★ ★ ② プロパティ項目 空調配管系統 → ■ セル枠の確定 ■ E 名称	 解除 F サイズ 	G 個数	サペで解除
セル位置指定 し方向 <u></u> 縦 0 基準範囲の確定 B 00物件 系統	横 一 で	項目 を指定 D 種類	★ カテガリ カスタム × ● セル枠の確定 ■ かテオ項目 空調配管系統 ▼ ● セル枠の確定 ■ E ■ 名称	F サイズ	G 個数	
セル位置指定 した面 一 縦 0 基準範囲の確定 B 00物件 系統	横 一 で	项目 を指定 D 種類		 F サイズ コート コート	G G	
セル位置指定 い方向 <u>一 縦</u> 0 基準範囲の確定 B <u>00物件</u> 系統	横 プロパティス 値のセル	^{項目} ^{を指定} D 種類		 F サイズ コート コート	G 個数	
セル位置指定 い方向 <u>一 縦</u> 0 基準範囲の確定 B <u>00物件</u> 系統	横 プロパティス 値のセル で の の の の の の し つ し つ し つ し つ し つ し つ し つ し つ し つ し つ し つ し つ し つ し つ し つ つ つ し つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ	^{項目} を指定 D 種類	★ カテゴリ カスタム → 日 セル枠の確定 目 空調配管系統 → 日 セル枠の確定 目 日 セル 中の確定 目 日 日 ロル 中の確定 目 日 日 ロル 中の確定 目 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	 解除 F サイズ コート コート	G 個数	
セル位置指定 い方向 <u> </u>	横 プロパティス 値のセル・ 一 の の の の の の の の の の の の の	项目 を指定 D 種類	★ かテゴリ カスタム → ● セル枠の確定 ● の プロパティ項目 空調配管系統 → ● ● セル枠の確定 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	 解除 F サイズ ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	G 個数	
		项目 を指定 D 種類		 解除 F サイズ コーロー コー コー<	G 個数 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	オペで解除 H H
	横 つ で つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ	项目 を指定 D 種類	★ かテゴリ カスタム ▼ ● セル枠の確定 ■	 解説除 F サイズ コート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	G 個数	
		项目 を指定 D 種類	★ かテゴリ カスタム ▼ ● セル枠の確定 ■	 解約 F サイズ コート コート	G 個数	
セル位置指定 し方向 <u></u> 縦 基準範囲の確定		項目 を指定 D 種類	★ カテリ カスタム ▼ ● セル枠の確定 ■	F サイズ 	G G 個数	
セル位置指定 し方向 <u></u> 縦		项目 本指定 D 種類	★ カテリ カスタム ✓ ● セル枠の確定 ●	F サイズ - - - - - - - - - - - - -	G 個数	

セルにプロパティ項目を割り当て

既存の項目を割り当て

- 1 項目を出力するセル(B4)を選択し、[プロ パティ項目]で[値のセルを指定]を選択し ます。
- 2 [カテゴリ]、[プロパティ項目]でレブロの 要素と関連付ける項目を指定します。
 [カテゴリ]:カスタム
 [プロパティ項目]:空調配管系統

Excelの	Excelのセル位置指定								
繰返	し方向 📄 縦 🛄	横 プロパテ-	項目 1後指定	カテゴリ カスタム 2 日 セルキの確定 3					
	В	С	D	E					
1	<u>00物件</u>								
2									
3	系統	用途	種類	名称					
4	5								
5									
6									
7									
8									
9									
10									

3[セル枠の確定]をクリックします。

赤色枠内の選択したセルが青色枠で囲われ、相対位置が同じピンク色枠内のセルが水色枠で囲われます。

その他のセルも同様に指定します。

-							1
	系統	用途	種類	名称	サイズ	個数	

番号	カテゴリ	プロパティ項目
3-1	カスタム	空調配管系統
3-2	用途	用途
3-3	部材情報	略号
3-4	部材情報	名称
3-5	サイズとルート	サイズ
3-6	プロパティ以外の項目	台数

4 セル枠をすべて設定後、[OK]をクリックします。

jel	(方向 単 縦 単) 基準範囲の確定	横 プロパテ 値のセ	ィ項目 Sルを指定	→ → カテゴリ カスタム → → → セリ枠の確定 ② プロパラィ項目 空田配管系統 → → → セリ枠の確定	× Arre	1	て解除	
	В	с	D	E	F	G	н	1 /
1	<u>00物件</u>							
2								
3	系統	用途	種類	名称	サイズ	個数		
4				0		6		
5				0				
6								
7								
8								
9								
0						4		
1								
2								
L3								
4								
15								
4	► H \\ Sheet1 /			٢				>

Excelに保存

1 [Excelに保存]をクリックします。

2 [名前をつけて保存]ダイアログが開きます。 ファイル名を設定し、任意の場所に保存し ます。

レブロ側			Excelf則
刈 家		絞り込み	C¥機器表-弁リストの出力×lsx 選択 @
絞り込み対象 ▼ キ	-ワード 🔻	前方一致 🗸	Fueedのわれ」(古里地学
□ 部材情報]		Excelligering
名称	スモレンスキ	チャッキバルブ …	
通称			アクション
メーカー名	(株)石崎農	以作所	読み込み ――
略号	CV		
重量[kg]	30		Fyrelがに清み込み
差込み代①[mm]	0.0		Excent-52/2079-207
差込み代@[mm] 備考	0.0		□ 「Excelのセル位置指定」と同じファイルを使用する
			(2方 表を貼れ付け
			14117 42 200 110
			保存対象 🥑 💿 すべて 🔿 キーが一致する項目のみ
□ 部材情報のみ表示		_	
台数 55台		< 1 / 55 >	
*- 🔞			レブロに表を貼り付け
1 - 11	9L	~ 2	
カテコリ コスペ			
את ובלת			
カテコリ カス! プロパティ項目 空調	配管系統	~	

3 図面上にある弁類の情報を基に、弁リストが Excel 出力されます。

	В	С	D	E	F	G
1	<u>00物件</u>					
2	3					
з	系統	用途	種類	名称	サイズ	個数
4	冷温水1 次	冷温水(往)	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	100	4
5	冷温水1 次	冷温水(還)	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	100	8
6	冷温水1 次	冷温水(還)	CV	スモレンスキチャッキバルブ SM1O型式	100	2
7	冷温水2次	バイバス管	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	80	1
8	冷温水2次	バイバス管	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	100	4
9	冷温水2次	バイバス管	MV	冷温水·蒸気用複座二方弁	50	1
10	冷温水2次	冷温水(往)	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	125	1
11	冷温水2次	冷温水(往)	GV	青銅製仕切弁(ねじ込み形)JIS5K	50	2
12	冷温水2次	冷温水(還)	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	125	1
13	冷温水2次	冷温水(還)	GV	青銅製仕切弁(ねじ込み形)JIS5K	50	2
14						
15						

6.分電盤表の貼り付け

図面にある「盤の管理」のデータを分電盤表のフォーマットが入ったExcelと同じ内容で図面上の「表」とし て貼り付けます。



「表」として貼り付けることで、レブロの要素とリンクします。

2 22 43		8869	10 x 2 4 2	ARD 2 47	**		••	* 22 43	•••	886	9 85		AR02.03	et.		••	8826B	**	5869 SI	 ARDE IGH	**		• •
14				100		100		14	<u> </u>		01		104	-	104		<u> </u>	<u> </u>	01	 (N)		[9]	-
			M Thank	-							100 00000			-	24		1			 _	+		-
		-						4						-			4			_	-		
	FW	114		_				-					2				-				-		-
	16	19		_	10 0	6		4	Wh	1.13	100 84		6	-	8					 	-		-
		- 15	00 54		6 1			1		- 15	100 84		\$		2					 			
	1 1	12	0 35454	-		50				18	100 32 42	5	10	2	50								
	1 1	10	65 84		12 0	60				12	100 84		10	4	6					 			
		15	00 54		15 1	15				13	100 84		6	1	15								
	1 1	15	0 apese		01 1	20				15	100 35 25	F	10	1	20								
		10	aa 💏			800				- 10	100 🕈		1		00								
		10	00 F#			1000		1		- 10	100 👬				101]						
		-						1		н							1						
								1		Ц—							1						
								1		н							1						
					-			1		н							1						
								1		H							1				1		
								1									1						
				1	-			1		ц—							1				1		
					-			1					-				1						-
				_	-			1					-				1			 _	-		-
				_	+			1					-				1				+ +		-
				-	+			1					-				1			-			
					+			1			++-		-				1			_	+ 1		-
				_	+			4			++-		-				-				+ -		-
				_	+			-			++-		-				-		\vdash		-		-
					-			4					-				-			_	-		-
				_	-			-					-				-				-		-
				_	-			4					-				-						-
				_	-															 			-
					-			-															
				_	_			-									1						-
								1									1						
					T			1									1						
								1									1						
								1									1				1		
								1									1						
								1									1						
								1									1				1		
					-			1									1						
				-	+			1									1						
				-	+			1									1				1		
				-	+			1					-				1				+		
			-		+			1			++-		-				1			_	+ +		-
		\vdash		-	+	-		-		-	++-		-				1			_	+		-
		\vdash	+	-	+			-		\vdash	++-		-	\vdash			1		\vdash	 	1	-	
		\vdash			+			4		\vdash	++-		+	\mapsto					\vdash	 	+		<u> </u>
				-	-			4									-						-
				_	-			4									1						
1	1	1 1	1		1	(4,755)	4 75 14	1							5.25	5.25 M			1		1 1	1 0	Ø 0 N

キーの設定

分電盤表を貼り付ける図面「図面-分電盤表の貼り付け(サンプル事務所).reb」を開きます。 この図面では、[盤の管理]に盤の情報が入力されています。

- [ツール]タブー[データリンク]を
 クリックします。
- [データリンク]ダイアログが開き ます。タイプの[新規]をクリック します。
- 3 [タイプの追加]ダイアログが開き ます。タイプ名を入力し、[OK]を クリックします。
- 5 [レブロ側]の[キー]に、レブロの分電 盤の情報とExcelファイルを紐づけす るプロパティ項目を選択します。
 [カテゴリ]:部材情報
 [プロパティ項目]:名称

※盤名称と紐づけるため、必ず[部材 情報]-[名称]を指定します。

6表として値を出力する対象要素を 絞り込みます。

[絞り込み対象]をクリックします。





[新規]をクリック

	- #1796 100-05
レブロ側 対象	
6	○ 絞り込み C¥分電盤表 - 分電盤の貼り付け(シェイブ有 選択 @
絞り込み対象	前方一致 ~ Excelのセル位置指定
	アクション
	読み込み ――
	Excelから読み込み
	□ 「Excelのセル位置指定」と同じファイルを使用する
	保存、表を貼り付け
	保存対象 🥑 💿 すべて 🔾 キーが一致する項目のみ
	ExcellC/保存
☑ BP47 IF 1800 の 扱小 台数 0台	
<u>* @</u>	レブロに表を貼り付け
カテゴリ 部材情報 5 プロパティ項目 名称 5	
	閉じる
設定の読み込み・保存 🔻	
設定の読み込み・保存 ・	国上の分電盤を紐づけするプロパティ項目を指定
設定の読み込み・保存 ▼ 表と図	国上の分電盤を紐づけするプロパティ項目を指定
設定の読み込み・保存 < <p>表と図</p>	2回上の分電盤を紐づけするプロパティ項目を指定 プロパティ× × 塗類 ×
設定の読み込み・保存 表と図 日 サ サ サ サ サ	図面上の分電盤を紐づけするプロパティ項目を指定 プロパティ× × 塗類 ✓ ま通 * ・
設定の読み込み・保存 表と区 ・ 集 ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	図面上の分電盤を紐づけするプロパティ項目を指定 プロパティ× × 塗類 ✓ き通 へ ドサイン にならん
設定の読み込み・保存 ▼ 表と区 単共 世 デ 田 力 日 世	図面上の分電盤を紐づけするプロパティ項目を指定 プロパティ× × 塗類 × 移通 へ ド通 へ ドサイン Iスタム ドイズとルート F材情報
設定の読み込み・保存 ▼ 表と区 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	図面上の分電盤を紐づけするプロパティ項目を指定 プロパティ× × 塗類 × ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

「絞り込み対象]から、[レイヤー]タブの[汎用]-[電気(盤)]、[要素(検索)]タブの[機器・器具]-[盤類]に チェックを入れます。



8[絞り込み]をクリックします。

部材検索が実行され、検索キーワード と一致した部材が検索結果に表示され ます。

リストに表示された部材がデータリンクの対象となります。

	データリンク	
あ ー に		新規 編集
米キーワート	レブロ側	Excelf则
果に表示され		C半分電盤表 - 分電盤の貼り付け(シェイブ有) 選択 🥥
	約0込み対象 ▼ キーワード ▼ 前方一致 ∨ 日 部材情報 4898年日	Excelのセル位置指定
かテータリンク		アクション 読み込み
	メーカー名 — 備考	Excetから読み込み
		□ 「Excelのセル位置指定」と同じファイルを使用する
検索結果		1#14、表を2000/100
	 ✓ 部材情報のみ表示 	ExcellZ(保存
	<i>x</i> ∅	レブロに表を貼り付け
対象の台数	カテゴリ 部材情報 マ プロパティ項目 名称 マ	
	サブキー サブキーの設定 ▼	
	設定の読み込み・保存 🔻	閉じる

Excelのセル位置指定

読み込む範囲の設定

 [Excel側]の[Excelのセル位置指定]を クリックします。
 [Excelのセル位置指定]ダイアログが開き、
 選択したExcelファイルの内容が表示されます。

Exce)(別		
C	¥(D)分電盤表	- 分電盤の貼り付け(シェイ	() 選択 🕜
Г			
	1	Excelのセル位置指定	R I

2[Excelのセル位置指定]ダイアログで1つ目の要素のデータに該当する範囲を選択し、[基準範囲の確定] をクリックします。

基準となる範囲(濃いピンク色の枠)が確定します。

3 繰り返し方向を「横」と指定します。

基準となる範囲の横にデータが繰り返す範囲(薄いピンク色の枠)が表示されます。

ここで決められた範囲が、1シート分のデータ出力範囲です。



セルにプロパティ項目を割り当て

既存の項目を割り当て

- 項目を出力するセル(B5)を指定し、
 [プロパティ項目]は「値のセルを指定」を選択します。
- 2 [カテゴリ]、[プロパティ項目]でレブロの要素と関連付ける項目を指定します。 [カテゴリ]:部材情報 [プロパティ項目]:名称

繰返し方向 😑 縦 🕕 横 🖓 つりょう プロパティ項目 – 1 3 部材情報 カテゴリ 2 値のセルを指定 基準範囲の確定 ② プロパティ項目 名称 С A D В Е 2 分電盤名称 回路番号 電圧 結線 3 [V] 4 5 セルをクリック

3 [セル枠の確定]をクリックします。
赤色枠内の選択したセルが青色枠で囲われ、相対位置が同じピンク色枠内のセルが水色枠で囲われます。

盤の管理

- [盤の管理]の情報を入力します。
 [プロパティ項目]は「盤の項目を 指定」を選択します。
- 情報を入力したい範囲(D5~J58)
 を選択します。
- 3 [セル枠の確定]をクリックします。



④選択したセル枠が橙色で囲まれ、横の枠が黄色に変わり、[盤の項目の設定]ダイアログが表示されま。



5 盤の項目を設定します。

盤に割り当てられた「盤のタイプ」を選択します。

盤の項目の調	定	
盤のタイプ 項目	5 配電盤 配電盤 動力盤 回:分電盤 照明盤	↓

6列ごとにリンクする項目をプルダウンから選択します。

盤の項目の割	腚		-			·								×
盤のタイプ	配電盤		~											
	D		E		F		G		Н		I		J	
項目	回路番号	-	電圧M	•	負荷名称	-	負荷容量[VA] (個別)	•	台数	-	負荷容量[VA]	•	なし	-
	6-1		6-2		6-3		6-4		6-5		6-6			
													閉じ	5

番号	項目
6-1	回路番号
6-2	電圧[V]
6-3	負荷名称
6-4	負荷名称[VA](個別)
6-5	台数
6-6	負荷名称[VA]

⑦ 設定が完了したら[閉じる]をクリックして、[盤の項目の設定]ダイアログを閉じます。

8 セル枠をすべて設定後、[OK]をクリックします。

最返し方向] 🗎 縦	🛄 横	ブロバ	ティ項目			_											
		稔の	総の項目を指定 ▼ 、				カテゴリ	ä	音序木才情幸服 ~			.	- セル枠の確定					
							0) プロパティ項目	2	称		_	~					~ ~
·									•					×	el x	×		
-6514				101			101		111	101	••	-4514	••		****	511	10	
	F					F	ļ				1				1		1	
E	3•□ <mark></mark>				b,	E	ŀ		†									
	- H <mark></mark>				1 1-	-	ļ											
						P	<u>† </u>	·····			1				-			
						H												
	H					H_					1	1		-				
						Ľ								Ŧ				
						-	1				1				1			
			++			_	÷										+	
	-						ļ				1				1		1	
	D					E												
												1					1	
							\$.		······								•	
							ļ											

	·						ļ		······									
							1	····		1	1	1			· •			1
P							••••				ļ	-					+	
									+									
												1						
																	ł	
							ļļ	ļ			.Į			ļļ		1	ļļ	
							Lt.		†	1	<u>t</u>			t	1		l t	
			····		1		1	····			1	1			1		1	1
											1	1		-				
														+				
					1		1.	1			1	1			1			
					- I		+				+			·	+		+ +	
							1.1					_			1		1	
							-				<u> </u>			l+	+		+	
		z /	·····÷···				4)	·····÷··						i	· ·		Y	
, ,	□∖フ竜盤る	د/					_											

レブロに表を貼り付け

1 [レブロに表を貼り付け]をクリックします。

	絞り込み	C¥(D)分電盤表 - 分電盤の貼り付け(シェイ)	_ 還択 🕜
絞り込み対象 ▼	キーワード 🔻 前方一致	✓ ○2公面設実 - 公面設内	undt(t)
 日 共通 名称 注釈 レイヤー ロ 言葉(小) 	2L-1 ■ 電気(盤)	▲ アクション 読み込み	
 ロ ナリ1ノ 色 太さ(複線) 線種(複線) 	■ レイヤー色 (white) レイヤー太さ (0.01 	Excelから読み込み	
太ざ(単線) 線種(単線) ハッチング ピッチ 太さ	 レイヤー太さ (0.01 レイヤー線種 なし 1 mm 0.01mm 	□ 「Excelのセル位置指定」と同じファイルを0 保存、表を貼り付け 保存対象 @ ● すべて ○ キーが一致	も用する
ペイント 一部材情報のみま). (규	✓ Excell2保存	
台数 2台 キー 🥝 ———	1/2	レブロに表を貼り付け し	
カテゴリ 曽 プロパティ項目 名 サブキー +	時材情報 ~ 5称 ~ オブキーの設定 ▼	4	U
設定の読み込み・6	呆存 ▼		閉じる

■ メッセージ |

2 レイアウトを「分電盤表」に切り替えます。

3表を貼り付ける位置でクリックします。

Excelの設定を基に、盤の情報を出力した表を図面に貼り付けます。



複数のシートが出力された場合、リボン	~でシートを選択して貼り付けることができます。	
೨ ホーム 図形 配管 ダクト 電気 機	機器器具 スリーブ・インサート 建築 ツール 加工 表示 アドイン 🔤 データリンク	
区分 🔻 汎用 🗸	シート	
レイヤー 🛛 😹 🗖 図形 🛛 🗸 👞		
—— 0.01mm ———— 実線		
V17-		